

都市再生整備計画

なかじょう ひらきだちく
中条・平木田地区

にいがた たいないし
新潟県 胎内市

平成18年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	新潟県	市町村名	胎内市	地区名	中条・平木田地区	面積	710 ha
計画期間	平成 18 年度	～	平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度	～	平成 22 年度

目標

大目標：商業・工業・観光が融合し、住む人が安心・快適に暮らせるやさしいまちの創造

目標1：駅を起点とするにぎやかな商業観光の拠点づくり

目標2：災害のない安心で快適に暮らせるまちの実現

目標3：生活交通基盤の整備による市民生活の充実と公共交通機関の利用促進

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

平成17年9月に中条町と黒川村が合併し新しく『胎内市』が誕生しました。新市では都市の機能強化による商工業の活性化と、奥胎内の自然豊かな資源を活用する観光振興により、地域に住む人と商業・工業・観光が一体となった『自然が生き、人が輝く、交流のまち』を目標に掲げ市民誰もが安心して暮らせる新しいまちづくりをスタートしています。

計画区域は、市の中心市街地としての役割を担うJR中条駅周辺と旧黒川地区にあるJR平木田駅の2駅が玄関口となる胎内市の市街地として商業地域を中心に形成され、地区の中心を貫く幹線街路とこれを結ぶ環状線の中に存在する住居地域と4つの工業地域で構成されたエリアです。

胎内市の表玄関口としての中条駅周辺地域は、JR中条駅から本町通りまでには幾つかの商店街が連立する市のメインストリートとなっています。当地区では、近年のモータリゼーションによる慢性渋滞や購買動向の郊外化により地区の衰退が見受けられ、地盤沈下の著しい商店街振興と中心市街地の活性化を目指しH2からH15年に掛けて、魅力ある商店街形成と住宅地の居住環境向上を目的に沿道土地区画整理型街路事業を行い都市計画道路本町通り線の整備を行いました。また、JR中条駅前では、平成10年度より駅前の電線類地中化を伴う前面都市計画道路の駅前通り線改築と同時に駅前広場の整備（平成18年度完成予定）を行い、5,000㎡の新しい東口駅前広場の中にバスターミナル、自転車駐輪場を設け交通結節点としての機能強化を図っています。

これらの事業と駅周辺における土地区画整理事業により、中心市街地や交通結節点の整備がなされコンパクトシティの核が形成されようとしています。交通・商業・防災の各機能を効率的に融合し生活環境の安全をより強固なものにするためには、これら先行事業を活かし次の展開が必要となっています。

また、合併により旧中条町と旧黒川村の資産を活かし快適でゆとりのある一体的なまちづくりを行うために、次の事項を基本とした防災対策整備と、安全で円滑な交通に配慮した道路や駐車場、憩いの場としての公園など関連したインフラ整備が求められています。

- 当地区は、都市計画マスタープラン「まちづくりの方針」において一体的市街地形成が位置づけられている。
- 当地区は、都市計画マスタープラン「公共交通ネットワークの方針」において広域連携の強化が位置づけられている。
- 新市建設計画「住民生活・都市基盤」において住む人が安心・快適に暮らせるやさしいまちづくり事業として位置づけられている

課題

『道路生活基盤に関する課題』

○当市は、路線バスの運行だけではまかないきれない路線があるため乗用車の保有率が高く自動車は生活における必要な交通手段となっており、そのため現在駅前広場では、送迎の車やP&R利用者であふれ不便な状態が続いています。本計画で、自動車駐車場と駐輪場を整備することによって、駅利用者だけでなく買い物客や観光客等の利用も多いに見込まれることから、市街地の活性化や商店街の振興を図る上で重要かつ必要な都市施設となります。

○近年の土地区画整理事業により新しい住宅地ができ周辺道路の交通量が増えたことにより、従来の道路では安全で円滑な交通ができなくなり道路の改良が必要となっています。本計画において、道路幅幅を伴う道路改良工事を行うことにより交通アクセスの改善を行う。

『地域防災に関する課題』

○宅地化され住宅団地となっている若松町地内では、住宅の建設増加に伴い宅地からの雨水流出が増え降雨強度が30mm/hを超えると道路が冠水し沿線家屋が床上浸水を起こしている。このような集中豪雨による被害を防ぐ施設整備が急務となっている。本計画では、雨水を排出するための排水機場の整備を行うと共に、工業用地内で発生する冠水災害を水路の整備によって未然に防止する。

○当市では、山間部から海岸部まで多様な特性を持った地域が点在し災害や有事発生時に、確実な情報伝達手段がないが現在区長や消防団を通じた公衆電話回線による情報伝達を行っているが、実際災害時には、外出しているケースが多く情報の伝達が不確実となっているのが実状である。そのため確実に全市民に効率よく情報伝達を行うため行政防災無線整備をおこなう。

『都市環境に関する課題』

○整備が完了した中条駅前通り線については、電線類が地中化され安全で快適な歩行者空間が確保されつつ、景観としてもまちの顔としてふさわしくなっている。未完となっている次年度以降事業化予定の路線についても無電柱化により歩行者の安全を確保し一体的な景観形成を行うことでまちの顔としての都市景観を向上させてゆく

○住む人が健康で快適な生活を営むことが出来る環境を整備することで、定住の促進や市民の健康増進が促される。そのため公園や運動施設の整備改修を行うことでふさわしい環境形成を行う。

将来ビジョン（中長期） 第3次長期計画に基づく都市計画マスタープラン

●暮らしを支える安全で快適な基盤づくり

生活交通の基盤となる体系的な道路網整備、自転車や歩行者が安全に利用できる歩行者空間などのきめ細かな整備により、すべての人が利用しやすい交通ネットワークづくりを進めます。また、地域バランスや住民ニーズに合った健康・福祉・文化・教育などの公共施設整備、既存施設の有効活用などにより、暮らしを支える快適な基盤づくりを進めます。

●にぎやかな商業拠点づくり

商業集積が進む国道7号沿線地域では、周辺環境との調和に配慮しながら、まちの活力を象徴するような、にぎやかでまとまりのある広域的な商業拠点づくりを進めます。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
1. 中条駅・平木田駅乗降客数	人/月平均	中条駅を乗降するJR利用者数(市外からの訪問数)	駅への利便性と周辺地区への回遊性を高める事により駅利用者の減少傾向に歯止めを掛け整備後も整備前の利用者数を確保し利用者増を目標とする	2,828	平成17年	2,828	平成22年
2. 道路冠水災害発生回数	回/年	降雨の排水能力不足による道路冠水回数	排水能力が向上することにより道路・家屋冠水災害は『ゼロ』になり安心した生活基盤が保たれる	5	平成17年	0	平成22年
3. 地区内商店工場進出数	件	新規に当該地区へ出店した商店及び工場立地件数	駅周辺の整備により市の価値が高められ商業工業の活性化がなされ店舗数及び工場の進出が見込まれる	0	平成17年	10	平成22年
4. 公園利用者数	月/人	地区内整備公園利用者数	改修により不便であった公園が市民の憩いとやすらぎの場となり市民の利用増進を目差しおおむね2割増を目標とする	930	平成17年	1,200	平成22年

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・目標1: 駅を起点とするに活気ある商業観光の拠点づくり</p> <p>・胎内市の観光、産業の玄関口であるJR中条駅を中心とした交通結節点の機能強化と交通ネットワーク整備のために駅周辺の道路環境改善事業を行い生活交通基盤の充実を図り鉄道を利用して胎内市に訪れる人々に、胎内市の美観や個性を表現する場として駅前を整備し市のイメージアップを図り、工業、商業、観光の振興をはかる</p> <p>・住宅地の郊外展開が進む一方で、中心市街地では人口の空洞化が進行しているため、公共施設整備を行い効率的な利用や高齢化社会に適した生活空間としての役割を踏まえ、当該地域の再生や商店街の存続に向けたソフト面とハード面の取り組みを行う</p>	<p>・中条停車場線電線共同溝事業(基幹事業)</p> <p>・中条・胎内線道路改修事業(基幹事業)</p> <p>・中条駅前自転車駐車場整備事業(基幹事業)</p> <p>・中条停車場線融雪施設設置事業(基幹事業)</p> <p>・中条駅前自動車駐車場整備事業(基幹事業)</p> <p>・駅前市民交流センター建設事業(提案事業)</p> <p>・本町・駅前通り商店街まちづくり活動事業(提案事業)</p>
<p>・目標2: 災害のない安心で快適に暮らせるまちの実現</p> <p>・住民の尊い命と貴重な財産を災害から守り、安全な生活を確保することを基本に、地域防災計画に基づいた防災対策および、防災体制の確立により、災害に強いまちづくりに取り組みます。</p> <p>・降雨災害の多発地域となっている若松町地内にある、既存排水処理場のポンプ設備の追加と排水路改修により処理能力を向上させ、当該地区の水災害をなくし安心できる生活環境整備を行う。</p> <p>・高野工業団地内の降雨災害多発地点において排水設備の改善を行うことにより冠水災害をなくし、工業団地の質を高め優れた工場用地を整備し新たな工場誘致を行う。</p> <p>・市内全地域をカバーする行政防災無線を整備し市民の安心安全を確保し災害にそなえる</p>	<p>・排水機場建設事業(基幹事業)</p> <p>・高野工業団地線道路排水改修事業(基幹事業)</p> <p>・防災行政無線整備(基幹事業)</p> <p>・雨水排水統合計画策定事業(提案事業)</p>
<p>・目標3: 生活交通基盤の整備による市民生活の充実と公共交通機関の利用促進</p> <p>・中条駅の利便性の向上と周辺地域の活力増進を目的としてパークアンドライド自動車駐車場と自転車駐車場を建設し市内外からの新たな人の流れを作り出すことにより地域の活性化を図る。また、駅周辺で行われている民間の土地区画整理事業及び宅地開発事業と連携し公共交通を活用したコンパクトシティの創造と、新潟通勤圏の確立を図り新たな市民の定住促進を図る。</p> <p>・近年の人口は緩やかながら減少を続けており、少子化や高齢化が進んでいる。今後、定住人口を確保し都市の活力を維持していくためには、特に若者の定着や子育てを支援する環境の整備が必要になることから、公園内に遊具を設置すると同時に園内の改修を行うことで子供から大人まで利用できる市民憩いのスポットを利用者である住民の声を反映させながら充実させる。</p>	<p>・中条駅前自転車駐車場整備事業(基幹事業)</p> <p>・中条駅前自動車駐車場整備事業(基幹事業)</p> <p>・西中央通り線交差点改修事業(基幹事業)</p> <p>・市道望城線改築事業(基幹事業)</p> <p>・近江新平木田停車場線歩道新設事業(基幹事業)</p> <p>・公園整備改修事業(基幹事業)</p> <p>・保育園建設支援事業(提案事業)</p> <p>・西口広場整備研究活動(提案事業)</p> <p>・中条駅前通り線整備事業(関連事業)</p> <p>・融雪システムリフレッシュ事業(提案事業)</p> <p>・日の出保育園線(基幹事業)</p> <p>・西中央通り線(基幹事業)</p> <p>・加賀新・駒込線(基幹事業)</p> <p>・東本町・北本町・本郷町線(基幹事業)</p> <p>・五輪2号線(基幹事業)</p> <p>・本郷町線(基幹事業)</p> <p>・二葉町3号線(基幹事業)</p> <p>・本郷町望城線(基幹事業)</p> <p>・東本町・北本町・本郷線(基幹事業)</p> <p>・柴橋・赤川・総合グラウンド線(基幹事業)</p> <p>・鴨田・中条江線(基幹事業)</p> <p>・総合グラウンド快速利用改修事業(提案事業)</p>
<p>その他</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	1,825	交付限度額	730	国費率	0.4
---------	-------	-------	-----	-----	-----

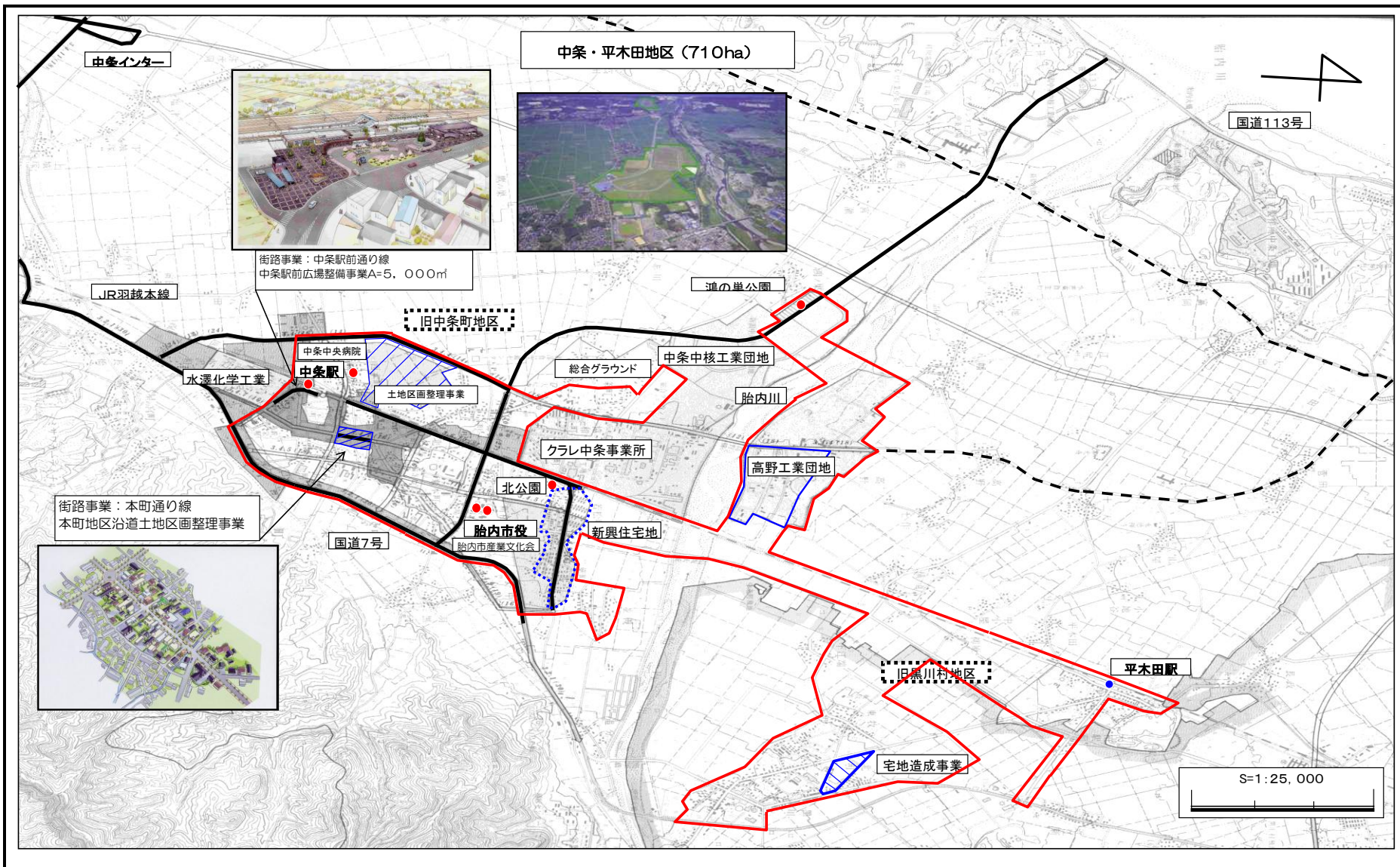
(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
道路	地方道	望城線	胎内市	直	L=120m	H20	H21	H20	H21	16	16	16	0	16
道路	地方道	西中央通り線	胎内市	直	L=29m	H21	H22	H21	H22	16	16	16	0	16
道路	地方道	中条停車場線	胎内市	直	L=250m	H19	H19	H19	H19	8	8	8	0	8
道路	地方道	中条・胎内線	胎内市	直	L=1,600m	H18	H21	H18	H21	38	38	38	0	38
道路	地方道	高野工業団地線	胎内市	直	L=1,770m	H18	H21	H18	H21	200	200	200	0	200
道路	地方道	近江新平木田停車場線	胎内市	直	L=600m	H18	H19	H18	H19	40	40	40	0	40
道路	地方道	中条停車場	胎内市	直	L=240m	H21	H22	H21	H22	50	48	48	2	48
道路	地方道	日の出保育園線	胎内市	直	L=168m	H18	H18	H18	H18	13	13	13	0	13
道路	地方道	西中央通り線	胎内市	直	L=160m	H18	H18	H18	H18	4	4	4	0	4
道路	地方道	加賀新・駒込線	胎内市	直	L=50m	H18	H18	H18	H18	4	4	4	0	4
道路	地方道	東本町・北本町・本郷町線	胎内市	直	L=160m	H18	H18	H18	H18	6	6	6	0	6
道路	地方道	五輪2号線	胎内市	直	L=210m	H18	H18	H18	H18	5	5	5	0	5
道路	地方道	本郷町線	胎内市	直	L=130m	H18	H18	H18	H18	5	5	5	0	5
道路	地方道	二葉町3号線	胎内市	直	L=60m	H18	H18	H18	H18	1	1	1	0	1
道路	地方道	本郷町望城線	胎内市	直	A=50㎡	H18	H18	H18	H18	1	1	1	0	1
道路	地方道	東本町・北本町・本郷町線(2)	胎内市	直	L=110m	H18	H18	H18	H18	4	4	4	0	4
道路	地方道	柴橋赤川総合グラウンド線	胎内市	直	L=60m	H18	H18	H18	H18	11	11	11	0	11
道路	地方道	鴨田中条江線	胎内市	直	L=330m	H18	H18	H18	H18	4	4	4	0	4
公園		北公園 / 鴻の巣公園	胎内市	直	2カ所	H19	H19	H19	H19	10	10	10	0	10
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		中条駅前自転車駐車場	胎内市	直	A=600㎡	H18	H18	H18	H18	30	30	30	0	30
地域生活基盤施設		中条駅前自動車駐車場	胎内市	直	A=2,230㎡	H18	H18	H18	H18	151	37	37	0	37
地域生活基盤施設		排水機場建設	胎内市	直	ポンプ2基 排水路	H18	H21	H18	H21	582	582	582	0	582
地域生活基盤施設		防災行政無線整備	胎内市	直	A=680ha	H18	H20	H18	H20	600	600	600	0	600
高質空間形成施設														
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
人になやましいまちづくり事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業		拠点開発型												
		沿道等整備型												
		密集住宅市街地整備型												
		耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,799	1,683	1,683	2	1,683

...A

都市再生整備計画の区域

中条・平木田地区(新潟県胎内市)	面積	710 ha	区域	中条・平木田、2つの駅で構成された新市胎内地区
------------------	----	--------	----	-------------------------



中条・平木田地区(新潟県胎内市) 整備方針概要図

目標	商業・工業・観光が融合し、 住む人が安心・快適に暮らせるやさしいまちの創造	代表的な指標	駅乗降客数の推移 (H17)	2,828 (H18年度) → 2,828 (H22年度)
			道路冠水災害発生回数 (H17)	5 (H18年度) → 0 (H22年度)
			地区内商店の出店、工場進出数 (H17)	0 (H18年度) → 10 (H22年度)

